

令和3年度 徳島アイバンク事業計画

公益財団法人 徳島アイバンク

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの期間に次の事業を実施する。

1. 啓発普及活動

- 1) 愛の光運動をさらに推進し、登録者の増加に努める。特にライオンズクラブでの啓発活動に協力・応援する。
- 2) 県内優良企業に啓発活動を行うとともに、寄附の依頼を行う。
- 3) 啓発用資料やパンフレットの配布を行う。
- 4) 献眼登録者の増進を図る。
- 5) 令和3年10月10日「目の健康講座」を徳島県眼科医会と共催する形で、徳島新聞紙面上で献眼登録（眼球提供申込）の手順。献眼提供の手順について照会します。

2. 手術機器・器具の整備および充実

- 1) 角膜移植に必要な検査機器、手術機器、薬剤の購入
- 2) 角膜保存液・眼球摘出器具の新規購入と適正な配置

3. 角膜移植手術の増進

- 1) 2名献眼、4眼の角膜移植手術の実施

4. 学会・研究会への参加

- 1) 令和3年7月（予定）日本眼球銀行協会連絡協議会（於：東京）に出席し、活発な意見交換を行う。（WEB開催の可能性）
- 2) 日本眼科学会総会、日本角膜移植学会、日本臨床眼科学会をはじめとする各種関連学会に出席し、活発な意見交換を行う。

5. 学術研究の助成

- 1) 国立大学法人徳島大学へ500,000円の眼球疾患研究助成（寄附金）を行う。
- 2) アイバンク事業および角膜移植関連の文献収集を行う。

6. 役員会の開催

- 1) 令和3年6月理事会・評議員会、令和4年3月に理事会を開催する。